



シトリックス・システムズ・ジャパン、日本法人代表に萩野武志が就任

-
-

2022年6月7日 # [シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社](#)（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 萩野武志、以下シトリックス）は、萩野武志（はぎの・たけし）が日本法人代表取締役社長に6月1日付で就任したことを発表しました。

萩野は、日本アイ・ビー・エム株式会社 セールスディレクター、日本アルカテル・ルーセント株式会社 取締役副社長を経て、OpenTextグループの日本法人代表取締役社長をはじめとするIT／通信業界における要職を歴任し、直近ではo9ソリューションズ・ジャパン代表取締役社長として、サプライチェーンマネジメントを通じ、日本企業のDXをリードしました。このように萩野は、エンタープライズビジネスの立ち上げに携わるなど様々な機会を通じて、営業と経営に関する経験を25年以上にわたり重ねてまいりました。

シトリックスでは、これまで培ってきた豊富な知識とスキルを活かし、「働き方改革」に取り組む日本企業のDX化を支援し、製品やサービスを通じて働く人々がどこにいても最高の仕事ができる環境を提供することで、お客様のビジネスの更なる発展に寄与してまいります。

萩野は、アジア太平洋日本地域 セールス・サービス部門シニア バイスプレジデント Parag Arora（パラグ・アローラ）直属となります。萩野の就任について、アローラは次のように述べています。「IT業界での豊富な経験を持つ萩野が、シトリックス・システムズ・ジャパンの一員となり、チームを率いることを大変嬉しく思います。シトリックスは、働き方の未来の実現を通して、従業員の一人ひとりが、安全に快適で自分にあった働き方ができることが、ビジネスの成功につながることを確信しています。萩野のリーダーシップは、日本企業がデジタル変革に必要なIT戦略の策定に大きく貢献するでしょう」

日本法人代表取締役社長就任に際し、萩野は次のように述べています。「柔軟な働き方を実現してきたシトリックスの日本事業に従事することとなり、大変光栄に思います。パンデミックは、世界中の人々がオフィスに集まって働くというワークスタイルを見直すきっかけとなりました。私たちが職場に求めるものは日々変化しています。しかし、Citrixが創業以来信じている”仕事は働く場所や労働時間によって評価されるべきではなく、成果と達成度で評価されるべき”という信念は、今の時代こそ多くの方に共感されていると思います。クラウドが普及し、ハイブリッドな働き方が広がり、強固なセキュリティが求められる現代に、シトリックスの提供するシームレスなワークエクスペリエンスをより多くの方に届け、新たな価値を日本市場に提供できるよう努めてまいります」